

「最後の学校祭」 利尻町立利尻中学校3年 柴田 勇飛

僕はみんなと会えて本当に良かったなと思っている。なぜならみんなといて楽しい思い出があったからだ。体育祭、学校祭、文化の集いなど色々な行事があった。その中でも僕は今の中で一番思い出に残っていることは学校祭だ。1年生のときはじゅげむの劇をやった。2年生はダンス、動画など色々なことにチャレンジした。最後の学校祭だった3年生は、ダンスやCM撮影をやった。特に3年生のときがとにかく印象に残っている。まずダンスは自分ではいいダンスにはできなかったけど、みんなが色々教えてくれて3年生最後のダンスを踊りきることができた。本当はもっとうまく踊りたかったが、最後の学校祭にみんなとできたから最高だった。CMではみんなダンスの練習や撮影をしていた。最後の学校祭本番でCMが流れたときに、観客のみんなは笑っていた。これはみんなの力を合わせて、見に来てくれた人たちのことを笑顔にすることができたということだ。まずみんなありがとう。このクラスははくりよくと団結力がある学年だから3年生が学校祭で一番活躍できていた。1、2年生よりも、絆が溢れていた。みんなのおかげで最後に最高の学校祭をすごすことができた。みんなが個性をだしてめっちゃかっこよかった。あらためてみて3年生はやっぱり超最強のクラスだと思っている。そしてみんなはかけがえのないクラスだと感じている。感謝の気持ちもいっぱいだ。みんな本当にありがとう。あと卒業までの残り三か月半で、楽しい思い出をつかって学校生活を楽しんでいこう。受験、面接もあるから一緒に乗り越えていこう。そして最後の卒業式を最高の形で迎えよう。みんなまだよろしくお願いします。